

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	妊娠期・授乳期の薬相談外来の現状
研究責任者	前田早織
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	<p>当院産科は「赤ちゃんとお母さんにやさしい病院」を目指し、様々な合併症をもつ方を他科と連携して支援をしています。</p> <p>「妊娠期・授乳期の薬相談外来」では、妊娠中および出産後に使用した薬剤に関して必要な情報を薬剤師が提供しています。</p> <p>使用薬剤や相談週数などの現状、また面談終了後に行ったアンケートについて解析し、相談内容の理解度などを検討します。</p> <p>そして今後の相談業務をより良いものにし、薬物療法が必要な母親への育児支援に果たす役割を検討することを目的としています。</p>
研究方法	<p>対象: 2015年1月～2018年5月に当院産科薬相談外来を受診された患者さんを対象とします。患者さんの背景(年齢、既往歴)、治療内容、相談内容について診療録をもとに匿名化を行ったうえでデータベース化して解析を行います。</p> <p>倫理的配慮: 個人情報の保護には十分配慮を行ったうえで解析を行います。上記対象に該当すると思われる患者さんで、本研究への登録を希望されない方はご連絡ください。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 薬剤部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者: 前田早織、石田耕太 TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604</p>